

令和7年12月22日（月）
加古川市民交流ひろば会議室2

第9回加古川市かわまちづくり協議会 次第

- (資料1-1) 今年度のかわまちづくりスケジュール
- (資料1-2) 河川敷イベントの開催状況
- (資料1-3) 河川空間のオープン化資料
- (資料1-4) かわまちづくりワークショップ『みんなでえがこう！加古川の未来壁画プロジェクト』について
- (資料2-1) 河川敷等の整備イメージ・工事進捗状況
- (資料2-2) 【国】整備スケジュール（案）
- (資料2-3) 賑わい交流拠点整備運営事業に伴う公共下水道工事
- (資料2-4) 賑わい交流拠点整備運営事業に伴う上水道工事
- (資料3-1) 【市】高水敷整備概要図
- (資料3-2) 高水敷遊具について

1 今年度の取組について

2 かわまちづくりワークショップ『みんなでえがこう！加古川の未来壁画プロジェクト』について

3 賑わい交流拠点の整備状況について

4 高水敷の整備状況について

5 その他

第9回 加古川市かわまちづくり協議会 出席者名簿

とき：令和7年12月22日（月）15時00分～
ところ：カピル21ビル5階 加古川市民交流ひろば会議室2

氏名	所属	備考
岡田 康裕	加古川市長	議長
富本 和也	国土交通省近畿地方整備局姫路河川国道事務所長	
岡本 立身	加古川市町内会連合会長	
山本 亜也夫	加古川商工会議所会頭	
武田 重昭	大阪公立大学大学院農学研究科准教授	
成川 利幸	加古川漁業協同組合長	
木南 晴太	兵庫県東播磨県民局副局長	代理 オブザーバー

加古川市かわまちづくり協議会設置要綱

(設置の目的)

第1条 地域のさまざまな主体と協働して、かわとまちとが一体となった魅力的な水辺空間を形成し、新たな人の流れと賑わいを創出する「かわまちづくり」について協議するため、加古川市かわまちづくり協議会（以下「協議会」という。）を設置する。

(所掌事務)

第2条 協議会の所掌事務は次のとおりとする。

- (1) かわまちづくり計画に関すること。
- (2) かわまちづくり計画に基づく事業に関すること。
- (3) その他市長が必要と認める事項に関すること。

(組織)

第3条 協議会は、別表に掲げる委員をもって構成する。

(任期)

第4条 委員の任期は、施行の日から令和5年3月31日までとする。ただし、市長が必要と認めたときは、任期を延長することができる。

(議長)

第5条 協議会に議長を置き、市長が務める。

- 2 議長は、協議会を総理する。
- 3 議長に事故があるとき又は議長が欠けたときは、あらかじめ議長が指名する委員がその職務を代理する。

(会議)

第6条 協議会の会議は、議長が招集する。

- 2 会議は、委員の半数以上が出席しなければ開くことができない。
- 3 前項の規定に関わらず、議長がやむを得ない理由があると認める場合は、書面により会議を開くことができるものとする。
- 4 協議会は、委員のほかにアドバイザーを置くことができる。
- 5 議長は、必要に応じ、アドバイザーに対し会議への出席を求め、意見を聞くことができる。
- 6 議長は、必要があると認めるときは、会議に委員及びアドバイザー以外の者の出席を求め、意見を聞くことができる。

(実行委員会)

第7条 協議会には、必要に応じ、専門の事項について検討を行うため、実行委員会を設置することができる。

- 2 実行委員会に属する委員は、議長が指名する。

(報償費等)

第8条 市は、協議会の委員及び実行委員会の委員に対し、報償費及び費用弁償として旅費を支給することができる。

2 協議会の委員及び実行委員会の委員以外の者が、協議会又は実行委員会に出席した場合は、報償費及び費用弁償として旅費を支給することができる。

3 報償費の額は、日額9,000円とする。

(庶務)

第9条 協議会の庶務は、加古川市市民協働部市民活動推進課において処理する。

(補則)

第10条 この要綱に定めるもののほか、必要な事項は別に定める。

附 則

この要綱は、令和3年4月15日から施行する。

附 則

この要綱は、令和3年8月25日から施行する。

附 則

この要綱は、令和4年4月1日から施行する。

附 則

この要綱は、令和4年7月15日から施行する。

附 則

この要綱は、令和4年11月16日から施行する。

附 則

この要綱は、令和5年6月30日から施行する。

附 則

この要綱は、令和7年3月3日から施行する。

附 則

この要綱は、令和7年11月10日から施行する。

別表（第3条関係）

【加古川市かわまちづくり協議会委員】

種 別	氏 名	所 属
官公庁	岡田 康裕	加古川市長
官公庁	富本 和也	国土交通省近畿地方整備局姫路河川国道事務所長
町内会	岡本 立身	加古川市町内会連合会長
産業界	山本 亜也夫	加古川商工会議所会頭
学識経験者	武田 重昭	大阪公立大学大学院農学研究科准教授
漁業関係者	成川 利幸	加古川漁業協同組合長

No.	団体名	申請事業	事業概要	実施時期
1	つくるとであう	つくるとであう 2025	障がい者や性的マイノリティーの人たちを含む誰もが参加できるパリアフリーな会場をつくり、ダンスステージや展覧会、世界の食文化などを楽しめるイベントを開催する。	6月1日
2	加古川ジュニアソフトボール連盟	おやこであ・そ・ぼ！－「なげる」「うつ」ボールあそび－	小学校低学年までの児童とその保護者を対象に、「投げる」「打つ」の体験を通して親子でソフトボールを楽しめるイベントを開催する。	6月7日
3	わんぱくフェス実行委員会	わんぱくフェス	ゲームやYouTubeが遊びの主流になっている現代において、子どもたちが屋外で一日遊べるようなコンテンツを多数盛り込んだイベントを開催し、親子のコミュニケーションを図り、思い出作りをする。	6月14日、15日
4	株式会社 ムサシ	ムサシオープンデパート朝市	多数の出店者によるマルシェやカヌー体験などを楽しめるイベントを夕方から夜にかけて開催する。	7月5、19日、26日 8月2、9、16、23日
5	肉のまちづくり推進協議会	第3回 JAPAN BEEF FESTIVAL in Kakogawa	市内の地場産業従事者の出店を募り、来場者がキッチンカーやBBQなどで様々な肉を楽しめるイベントを開催する。	9月13日、14日
6	K-FESTA実行委員会	肉レゲエフェスティバル	加古川市内のお肉屋さんを中心とした飲食ブースと、レゲエアーティストによる音楽ステージが楽しめるイベントを開催する。	9月23日
7	一般社団法人 きずな	加古川大道芸フェスティバル2025	ジャグリングのワークショップとストリートパフォーマンス、ゲストパフォーマーによる大道芸大会を同時開催する。また、飲食ブースも多数出店する。	9月28日
8	KAKORAGGA MUZIK	ONE LOVE KAKOGAWA 2025	有名アーティストによる音楽ステージ、多数の飲食ブースやアウトドアショップ、キャンプのワークショップなどを楽しめるイベントを開催する。	10月5日
9	株式会社 花浄院	ココアスドッグフェス	ドッグラン/物販/体験/グルメなどを2日間楽しめるイベントを開催する。	10月11日、12日
10	Kako Re:Birth(カコリバース)	こどももおとなも「しん」体験まつり！ カコ・リバース2025	ステージ・たいけん・あそび・ものづくり・たべものの5つの価値を組み合わせた「しん」体験のコンセプトに沿ったイベントを開催する。	10月18、19日

総来場者数 63,581人



令和7年度「かわまちづくり」イベントについて

更新日：2025年06月17日



令和7年度加古川市協働のまちづくり推進事業のうち、河川敷でのイベント情報は以下の通りです。なお、天候などにより、日程や内容が変更となる場合もございますのでご注意ください。

イベントの最新情報は公式インスタグラムでも紹介しています。

https://www.instagram.com/mizbe_kakogawa_river/

イベントスケジュール

[6月イベント](#) [7・8月イベント](#)

[9月イベント](#) [10月イベント](#)

6月

6月1日

「つくるとであう」
主催：つくるとであう

サスティナブルマーケット、世界のフード、ワークショップ、音楽・ダンスス [↑詳細はこちら](#)
テージ等を楽しめるバリアフリーなイベントです。





6月7日

「おやこであ・そ・ば！－「なげる」「うつ」ボールあそびー」

主催：加古川ジュニアソフトボール連盟

小学校低学年までの子どもと保護者が親子でソフトボールを楽しめるイベント ↑ 詳細はこちらです。



6月14日・15日

「わんぱくフェス」

主催：わんぱくフェス実行委員会

バブルボールや巨大迷路など、子どもたちが屋外で1日遊べるイベントです。



↑ 詳細はこちら
(Instagram)

当日雨天予報のため中止になりました。

7・8月

7月5日・19日・26日

8月2日・9日・16日・23日

「ムサシオープンデパート朝市」

主催：株式会社ムサシ

毎週土曜日市内開催の朝市を、夕方から夜にかけて開催します。



↑ 詳細はこちら



9月

9月13日・14日

「第3回 JAPAN BEEF FESTIVAL in Kakogawa」
主催：肉のまちづくり推進協議会

BBQやキッチンカーなどで牛肉をはじめ加古川の様々な飲食とステージを楽しめるイベントです。



↑ 詳細は[こちら](#)



9月23日

「肉レゲエフェスティバル」
主催：K-FESTA実行委員会

市内のお肉屋さんを中心とした飲食ブースとレゲエアーティストのステージが
楽しめるイベントです。



↑ 詳細は[こちら](#)



9月28日

「加古川大道芸フェスティバル2025」
主催：一般社団法人きずな

国内外で活躍するパフォーマーが大集結する関西最大級の大道芸イベントです。



↑ 詳細は[こちら](#)
(Instagram)



10月

10月5日

「ONE LOVE KAKOGAWA 2025」

主催：KAKORAGGA MUZIK

レゲエミュージシャンによるライブ、飲食ブースや雑貨ブース、アウトドアショッピングによるギア販売やワークショップなどが開催されるイベントです。



↑ 詳細はこちら
(Instagram)



10月11日、12日

「ココアスドッグフェス」

主催：株式会社 花浄院

ドッグラン、物販、体験、グルメなどが楽しめるイベントです。



↑ 詳細はこちら
(Instagram)



10月18日・19日

「こどももおとなも「しん」体験まつり！カコ・リバース2025」

主催：Kako Re:Birth (カコリバース)

たいけん・ステージ・ものづくり・たべもの・あそび、人生を変えるきっかけになる「しん」体験のイベントです。

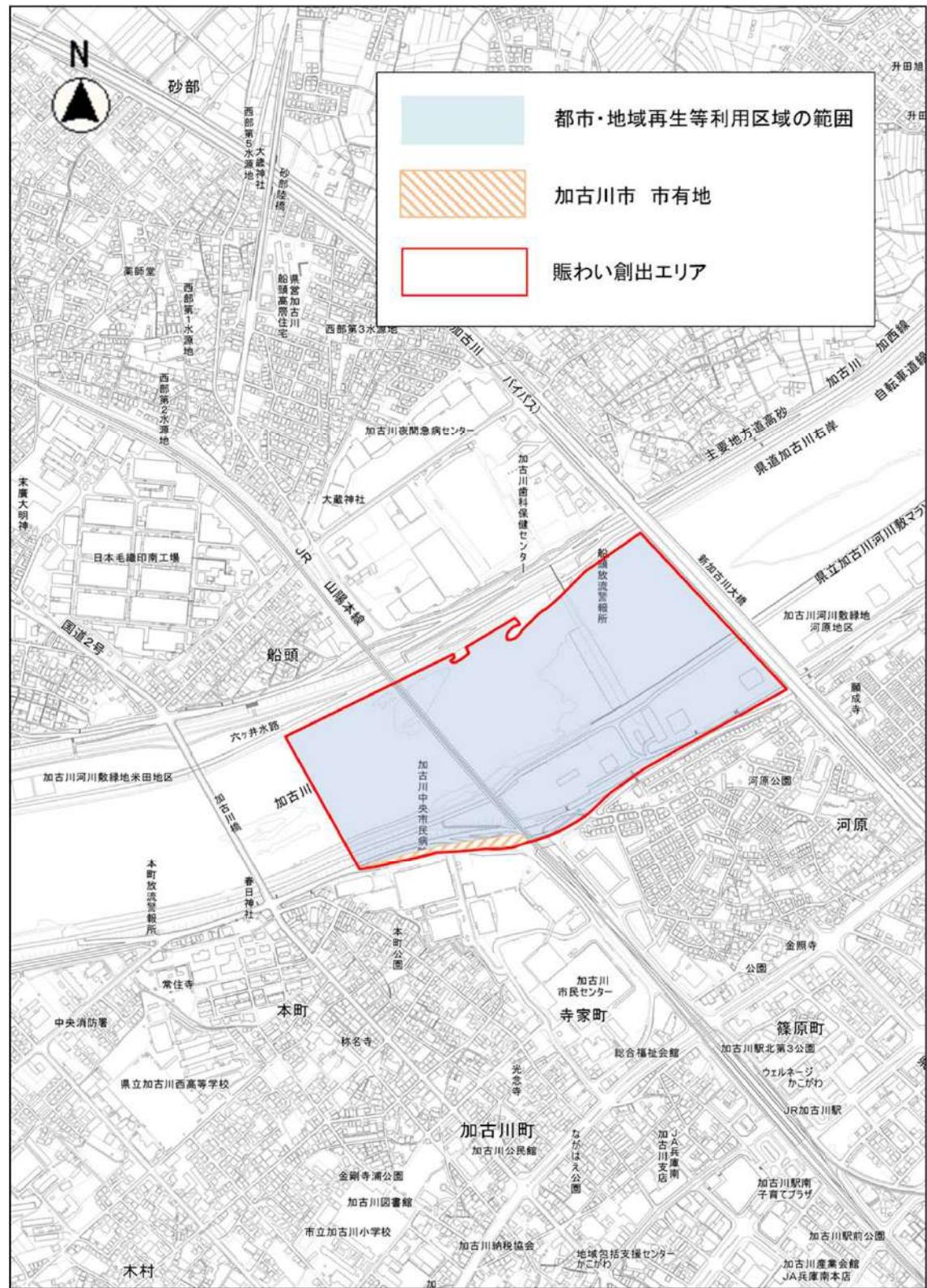


↑ 詳細はこちら
(Instagram)



● この記事に関するお問い合わせ先 ●

◎区域指定個所図



◎都市・地域再生等利用区域の指定までの流れ

これまで
↓
令和7年3月28日 各種社会実験を実施
加古川市かわまちづくり協議会
による合意形成
↓
令和7年5月 1日 要望書を国に提出

○リバサイト制度の活用を提案
・堤防除草作業のうち、清掃工
(堤防除草作業前の塵芥処理)
の実施 (年2回)
・事業用地外の日常監視・報告
・水質事故時の初動対応支援
(写真記録・報告等)



↓
令和7年6月27日 都市・地域再生等利用区域に指定
(伝達式)



加古川の賑わいづくりで地域の活性化へ

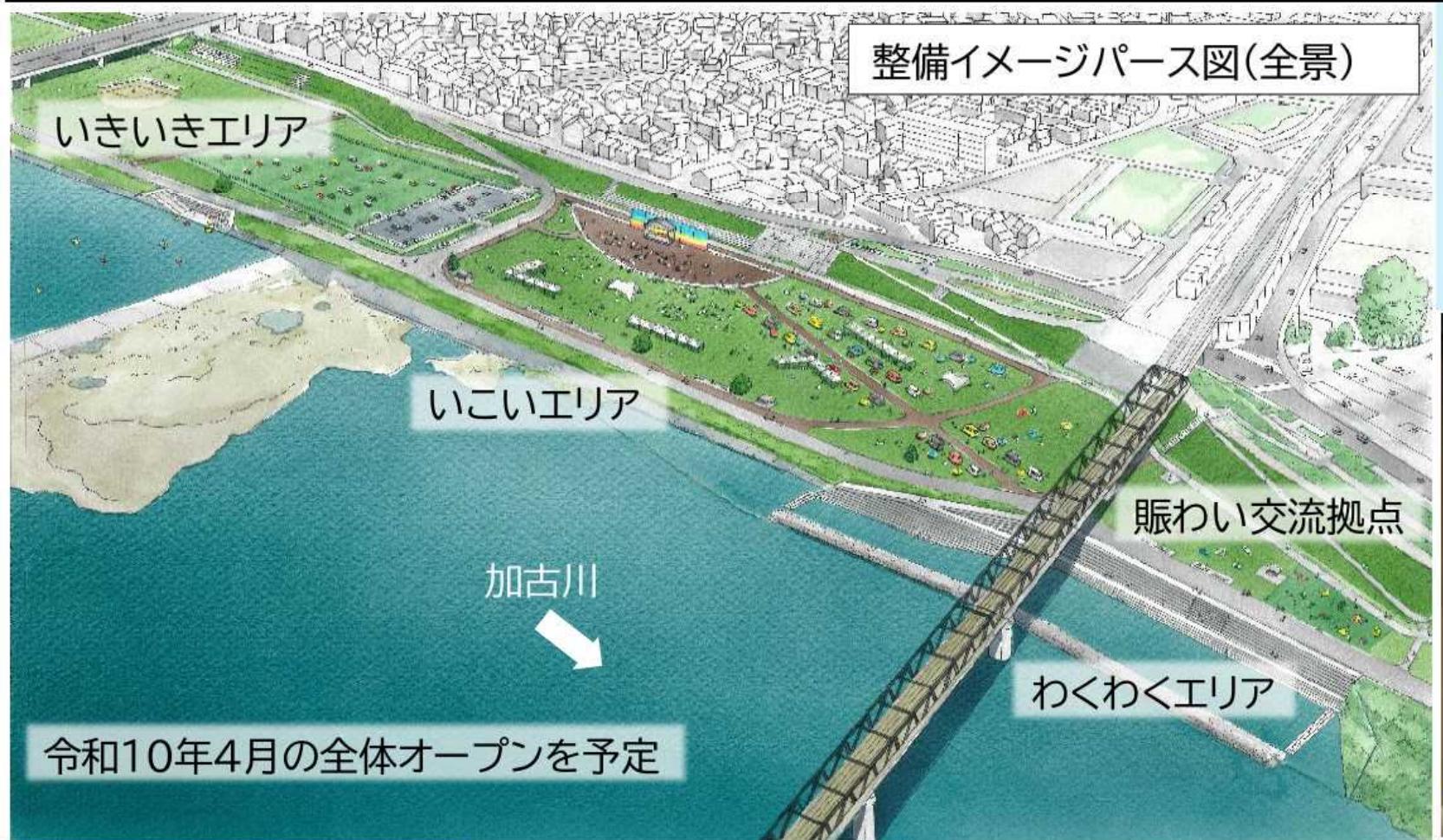
～RIVASITE(リバサイト)を適用した河川空間のオープン化の区域を指定～

全国初の適用！

R7.6.27

–姫路河川国道事務所–

近畿地方整備局は、加古川市からの要望を受けて、河川敷地占用許可準則に基づいて、全国初の事例となるRIVASITE（リバサイト）を適用した都市・地域再生等利用区域（河川空間のオープン化）を、令和7年6月27日付で指定しました。



指定により期待される効果

- 河川空間のオープン化により、民間事業者による店舗営業等が可能となり、RIVASITEの適用により、従来よりも長期間にわたる河川占用が可能となります。
 - 将来にわたっての持続的な河川空間の賑わいが見込めると共に、多くの人が加古川を訪れることで、地域からの加古川に対する注目度がますます倍増することが期待されます。



【問合せ先】

国土交通省 近畿地方整備局
姫路河川国道事務所 河川管理第一課
TEL 079-282-8505



話そう はりま





開催報告

1. 企画目的
2. 開催概要
3. 絵のコンセプト
4. 開催までのプロセス
5. 当日の様子
6. 壁面完成
7. アンケート結果
8. 感想
9. まとめ
10. 参考資料

1. 企画目的

目標

加古川市かわまちづくり地区に訪れる方に安心感を持ってもらう

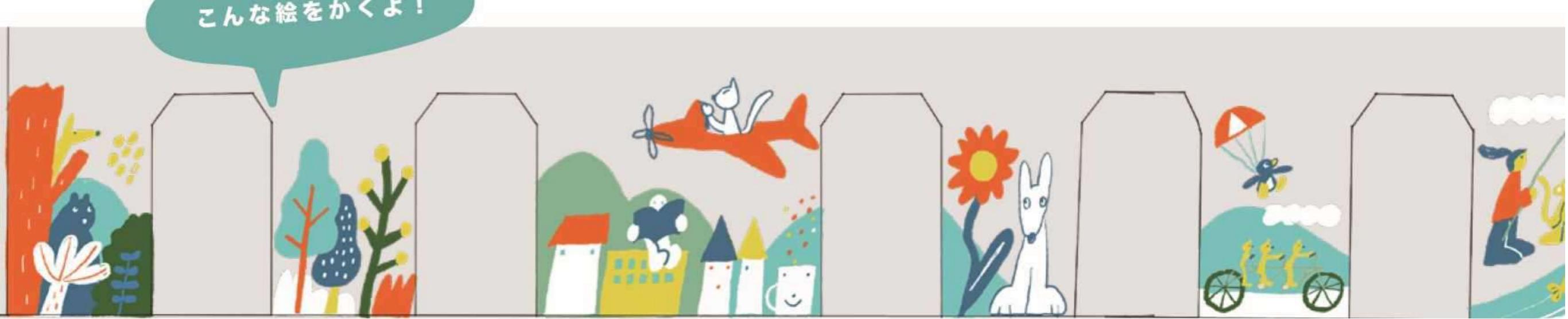
手段

エリア周辺にある落書きを消す。
MURAL ARTにより落書き箇所にARTを描く。

効果

- ①かわまちづくりの機運醸成
- ②MURAL ARTの機運醸成
- ③通行者の安心感の向上（病院関係者の駐車場が北側にある）
- ④落書きの防止

こんな絵をかくよ！



1. 企画目的

開催場所

加古川駅左岸線のJR神戸線穴門歩道（ニッケパークタウンさん近く）



1. 企画目的

ワークショップ開催前の落書きの様子

- ・ほとんどの壁面に落書き、または落書きを消した跡がある。
- ・高架下は元々陽が届きにくいが、落書きが目立つことで暗く、安心感が乏しい印象を与えている。



2. 開催概要

開催概要

応募多数のため
抽選で決定！
応募総数：80組

開催名称：みんなでえがこう！加古川の未来壁画プロジェクト
開催日時：2025年10月19日（日）
午前の部：10:00-12:00／午後の部：14：00～16：00
開催場所：加古川左岸線のJR神戸線穴門歩道（ニッケパークタウンさん側）
対象：市内在住の小学生までのこども（保護者同伴要）
定員：50家族（午前の部：25家族／午後の部：25家族）
内容：加古川市かわまちづくりエリア周辺にある開催場所の壁の落書き箇所に、講師が絵（下書き）を描き、ファシリテーター・サブファシリテーターと一緒に、こどもたちがグループに分かれて絵に色を塗る。
講師：おおうちひなこ さん（イラストレーター）
ファシリテーター：オンザヒルスクールオブアート 菅さん ほか4名
参加者数：午前の部 23組・午後の部 24組
広報：広報かこがわ10月号、市公式LINE・Facebook、小学校スクリレ、市民活動推進課Instagram・Facebook、記事提供

2. 開催概要

開催準備

市 都市計画課と協議 : 1回
市 土木総務課と協議 : 2回
警察署 : 1回
KakoRe:Birthと協議 : 1回
菅さん/おおうちさん協議 : 3回 (他、メールで隨時)
市 関係課から備品借用 : 4部署 (清掃用具、カラーコーン等)
壁面の清掃 : 1日
下書き : 2日

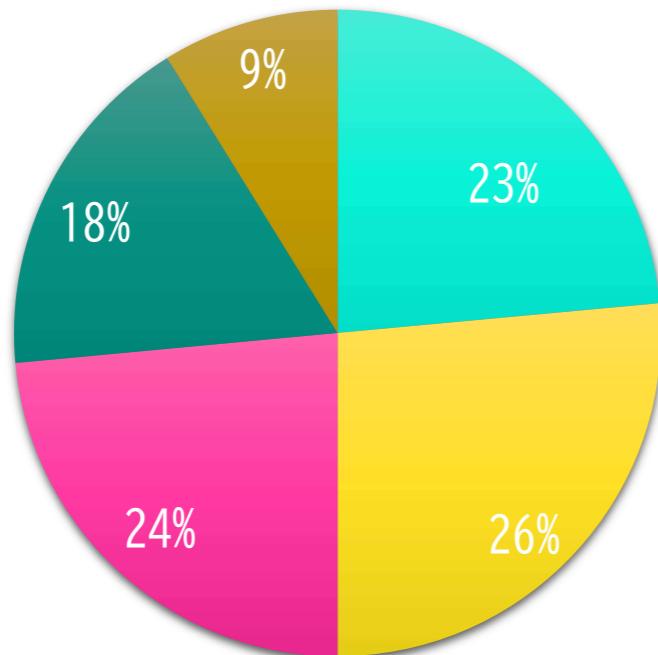
協 働

協働 : オンザヒルスクールオブアート
協力 : KakoRe:Birth(カコリバース)※駐車場協力
ニッケパークタウン※トイレ協力

2. 開催概要

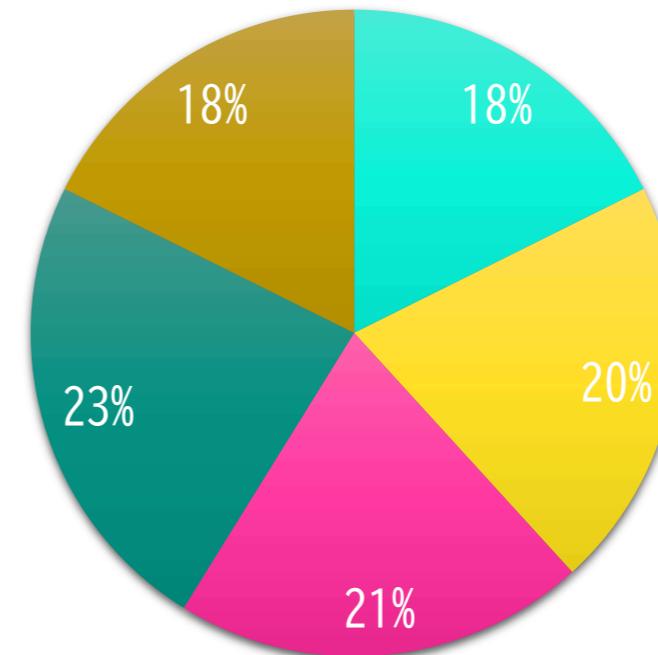
参加者の年齢層

参加者34名の年齢層（午前の部）



- 3歳以下
- 小学1・2年生
- 小学5・6年生
- 4~6歳 (未就学)
- 小学3・4年生

参加者34名の年齢層（午後の部）



- 3歳以下
- 小学1・2年生
- 小学5・6年生
- 4~6歳 (未就学)
- 小学3・4年生

3. 絵のコンセプト

ワークショップコンセプト

みんなが暮らす加古川の街を、大きな壁いっぱいに描こう！

図案は加古川の豊かな自然と暮らしをテーマに考えました。自然の生き物とみんなの暮らしを自由に想像できるようなデザインにしました。



・加古川の自然や街に目を向けるきっかけをつくる

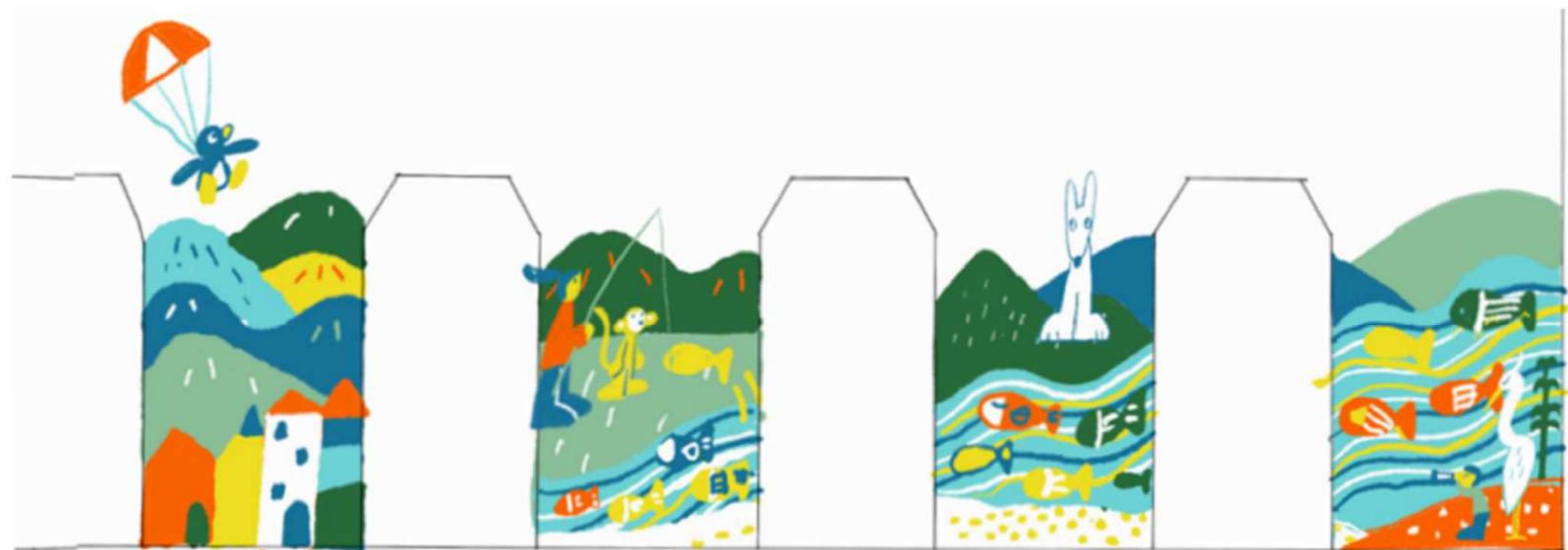
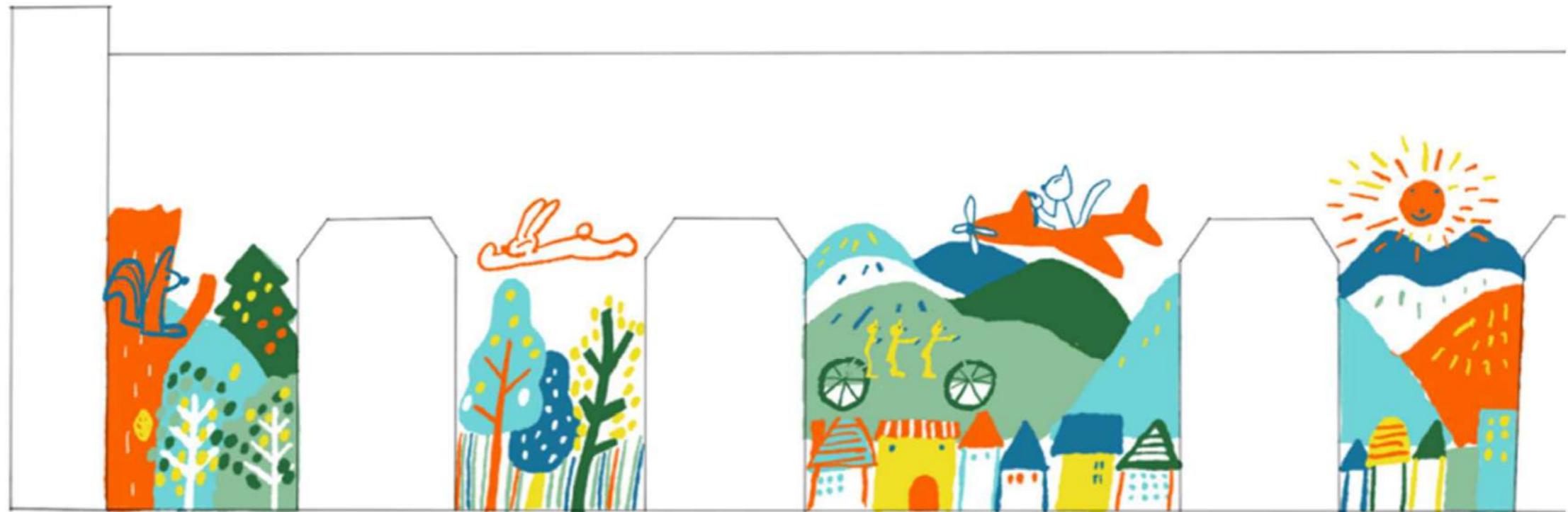
普段見過ごしている地域の魅力を再発見し、
まちへの关心を高めてもらうきっかけに。

・大きな壁にのびのび描く特別な体験を提供

全身を使って大胆に表現することで
創造の楽しさを感じてもらう。

3. 絵のコンセプト

完成イメージ

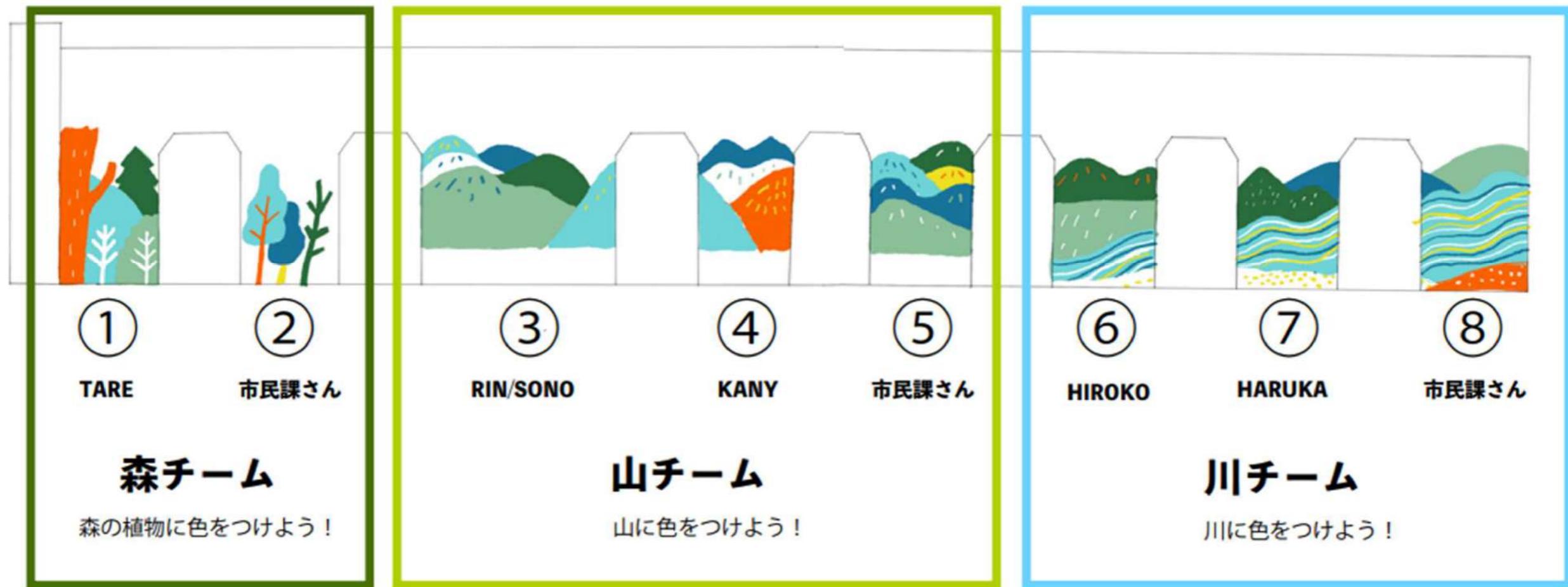


3. 絵のコンセプト

ワークショップの内容・進め方



AM 10:00~12:00
ワークショップ内容



午前のワークでは、参加者を「森」「山」「川」の3チームに分け、それぞれ担当エリアの色塗りを行っていただきました。

前日の準備でモチーフの輪郭線をあらかじめ描いておき、当日はチームごとに色や担当範囲を話し合って決めてもらいながら、協力して壁面の彩色を進めてもらいました。

3. 絵のコンセプト

ワークショップの内容・進め方



PM 14:00~16:00
ワークショップ内容

1 TARE 2 市民課さん
はっぱチーム
はっぱや木の実をかいてみよう！

3 RIN/SONO 4 KANY 5 市民課さん
おうちチーム
おうちをかいてみよう！

6 HIROKO 7 HARUKA 8 市民課さん
さかなチーム
川のさかなをかいてみよう！

午後のワークでは、「はっぱ」「おうち」「さかな」の3チームに分かれて制作を進めました。

午前中に色を塗ったエリアに、生き物や街の様子などのモチーフを描き足し、より細かな表現に取り組んでもらいました。

何を描くかはチーム内で話し合って決めてもらい、描き始める前には各チームからアイデアを共有する時間も設けました。

4. 開催までのプロセス

10月16日（木）9:00-16:00

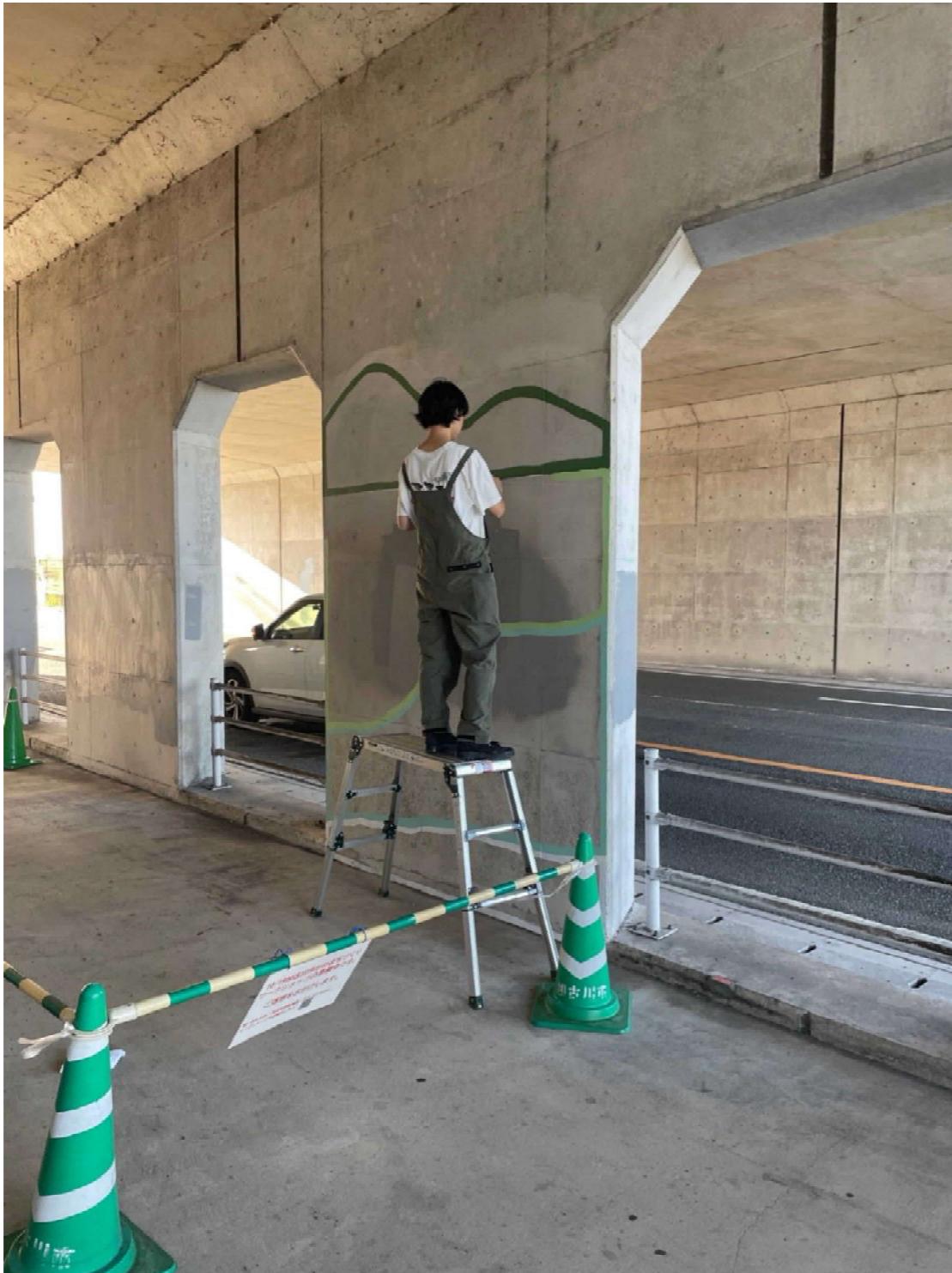
壁面清掃の様子



- ・市職員4名で実施
- ・壁面に水をかけてブラシでこする。
- ・再度水をかける。
- ・雑巾で拭き上げ。

4. 開催までのプロセス

10月17日（金）・18日（土） 下書き・準備の様子



5. 当日の様子

ワークショップの流れ・注意事項等の説明



5. 当日の様子（午前の部） 小さい子ども、高いところは保護者と一緒に



5. 当日の様子（午前の部）

ひとり1人塗り方も様々



5. 当日の様子（午前の部）

感想と集合写真

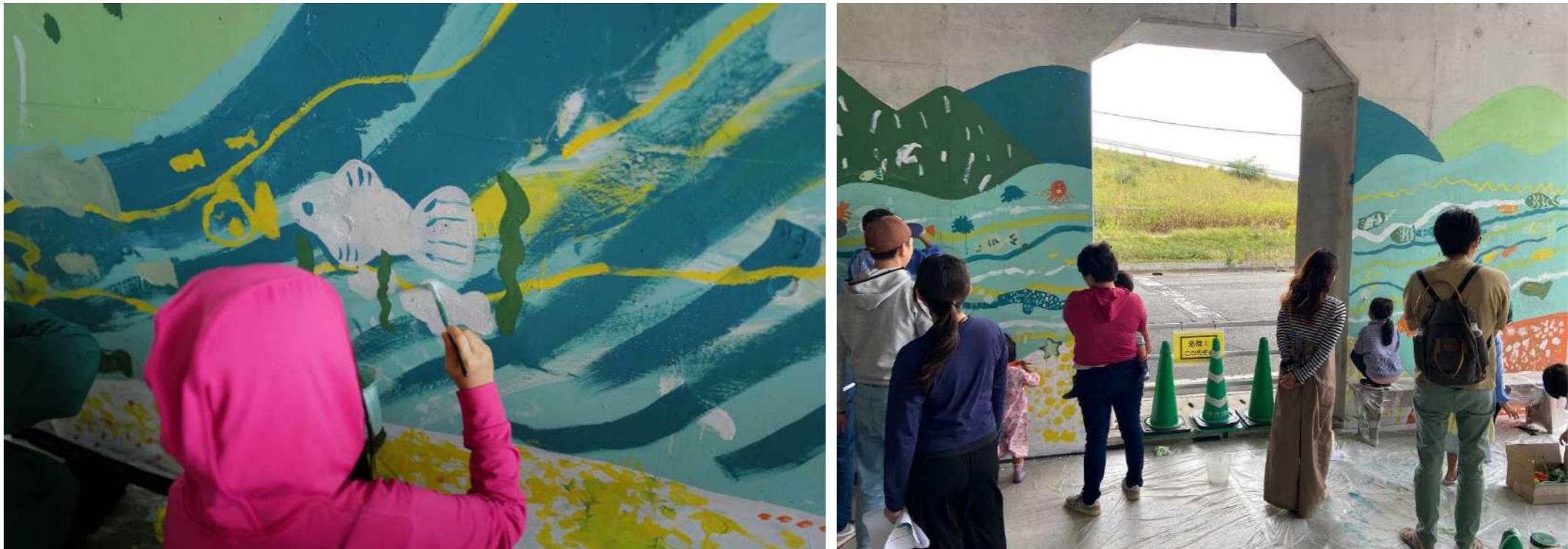


5. 当日の様子（午後の部）

グループ内で塗料を譲り合い



5. 当日の様子（午後の部） 思い思いの「お魚」や「はっぱ」



5. 当日の様子（午後の部）

家族で撮影



5. 当日の様子（午後の部）

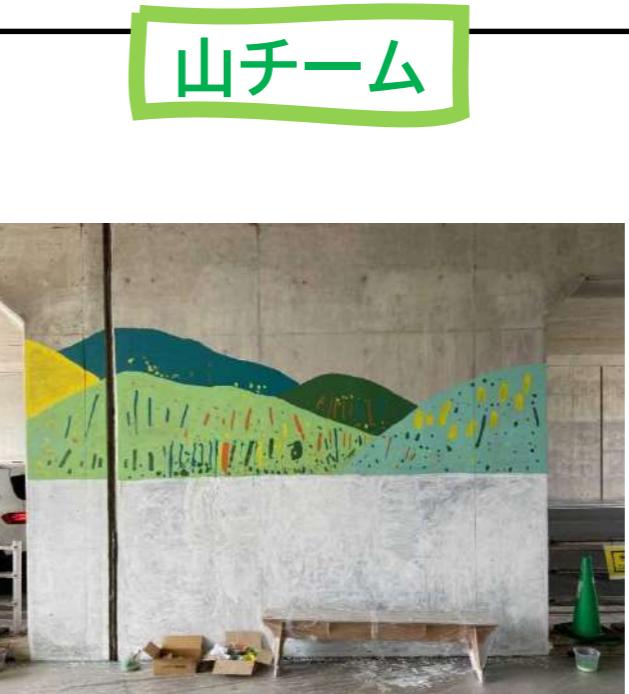
集合写真



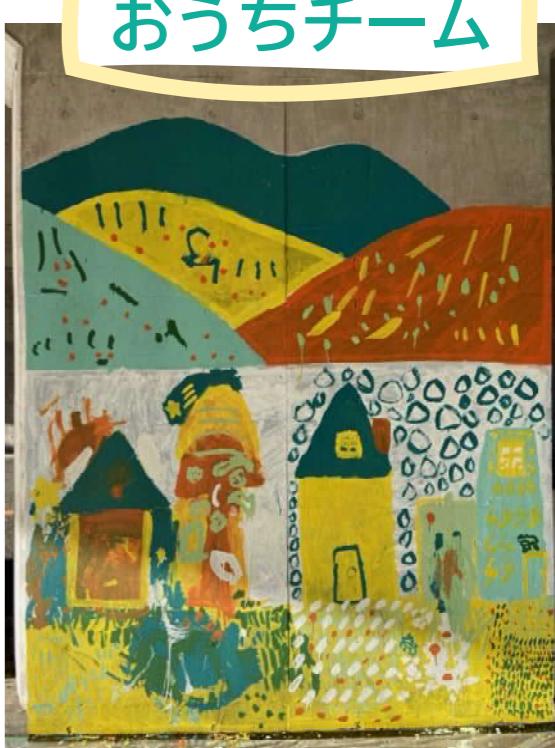
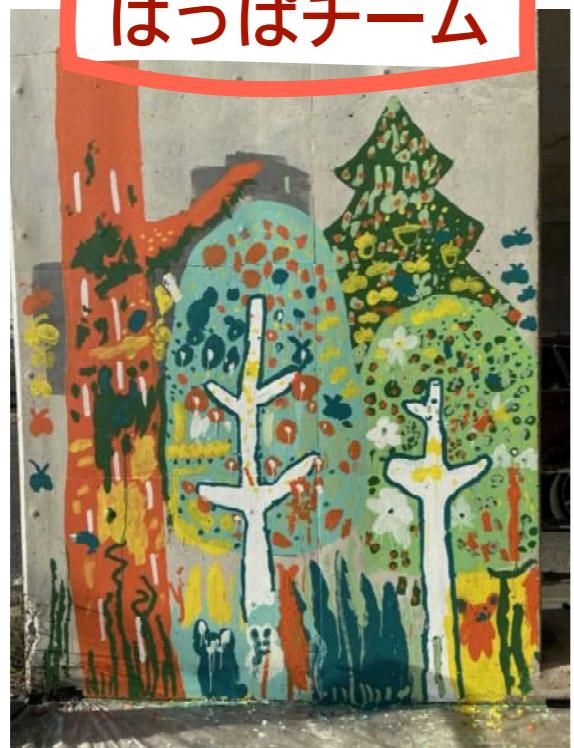
5. 当日の様子

壁面比較（森・はっぱ／山・おうち）

午前の部
終了後

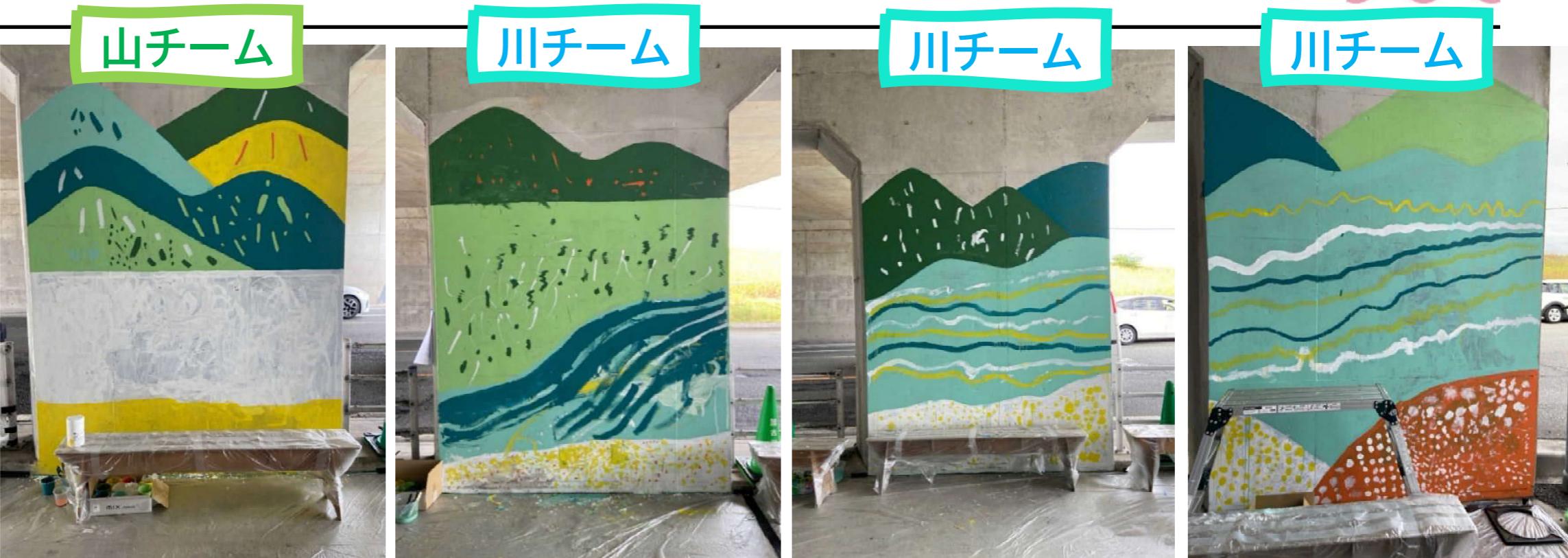


午後の部
終了後



5. 当日の様子 壁面比較（山・おうち／川・さかな）

午前の部
終了後



午後の部
終了後



6. 壁面完成（当日から2日後に仕上げが完成）

仕上げ

WS 終了後



仕上げ後

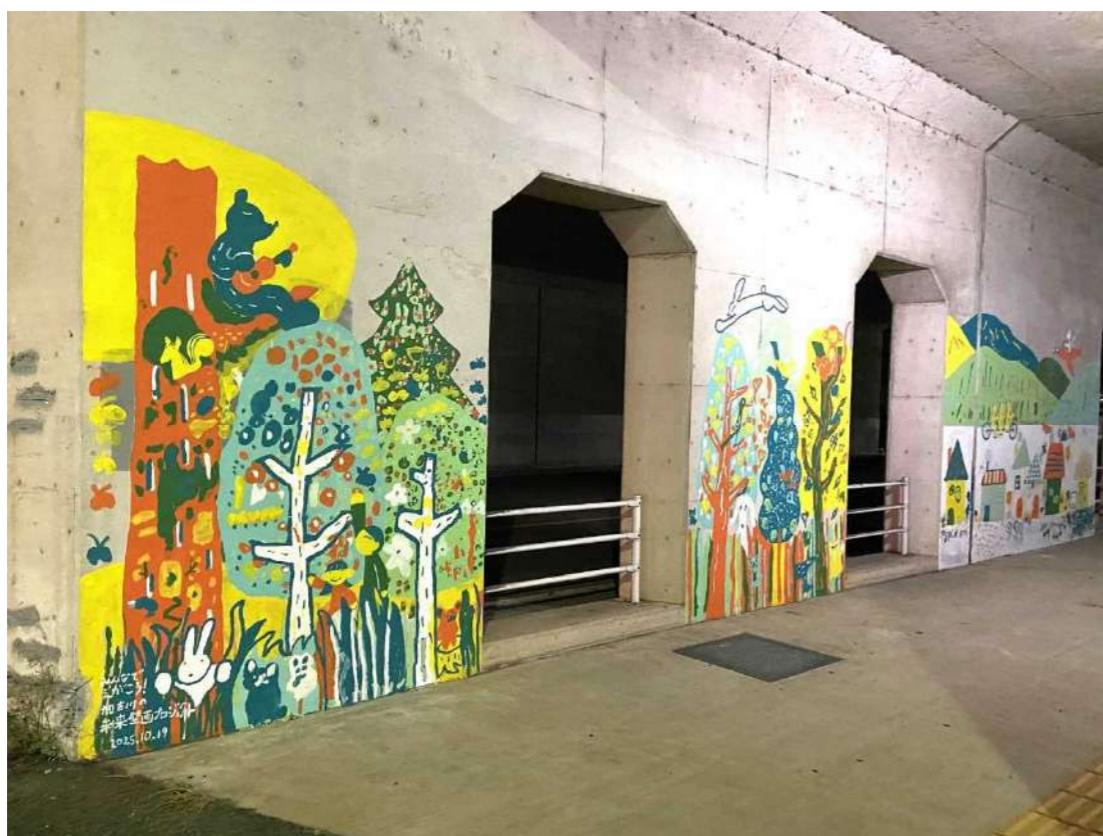


WS 翌日には仕上げ作業として、キャラクターやモチーフの追加、ペンキの垂れの修正などを行いました。

多くの目に触れる壁画となるため、全体の見栄えを整えることを目的とした作業です。

子どもたちが描いた創作部分は大切に残しつつ、作品全体がより明るく楽しい印象になるよう、最終的な調整を加えました。

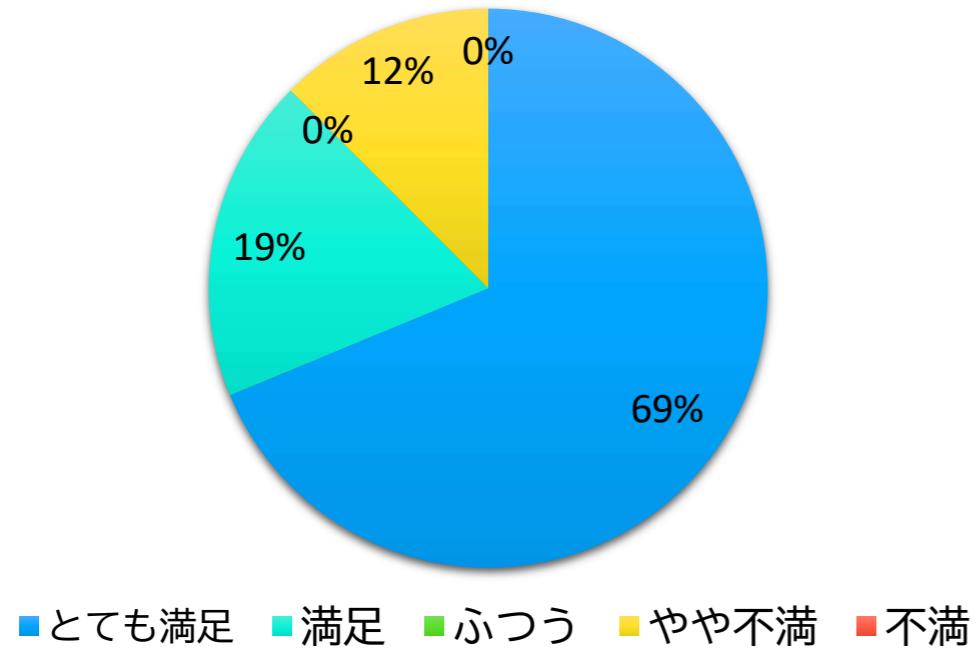
6. 壁面完成（当日から2日後に仕上げが完成）



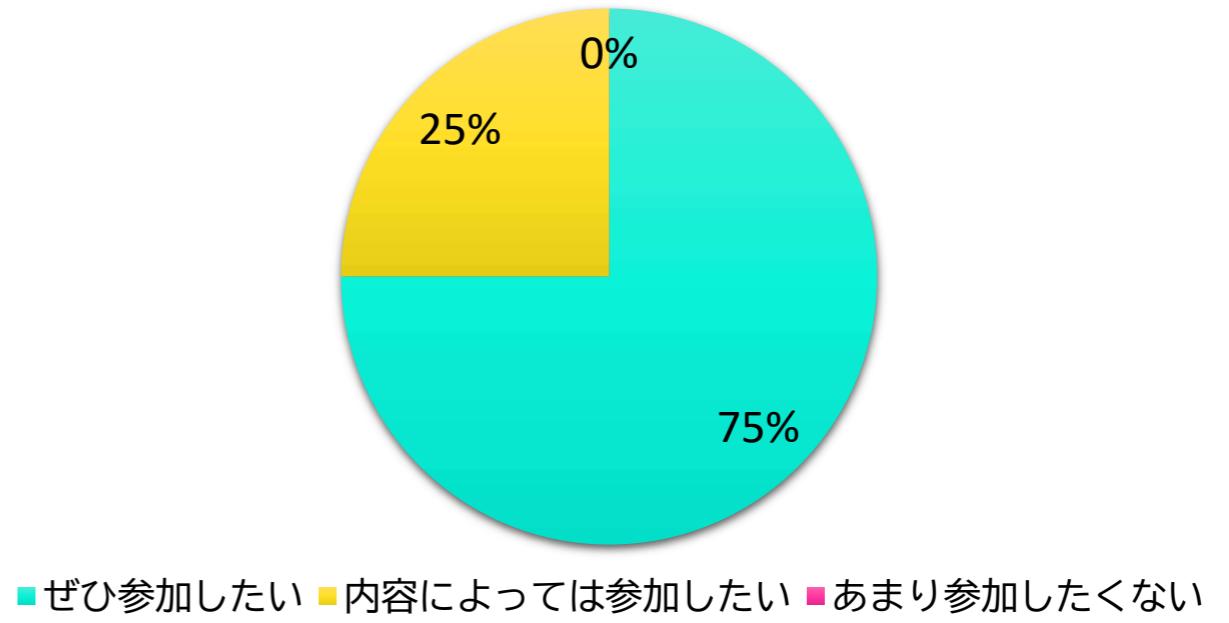
おおうちひなこ さん
菅 さん

7. アンケート結果 参加者16組が回答（計47組のうち）

ワークショップ全体の満足度を教えてください。



このようなワークショップが来年度も開催されたら
参加したいですか？



88% が内容に満足

全員 が次回参加に意欲的

7. アンケート結果 参加者の感想（一部）

«よかった点»

- ・思い出が形に残ること。普段できない経験ができること。
- ・企画も絵を描く時間も全部楽しかったそうです。講師と一緒に書いたのも嬉しかったようです。
- ・子どもたちが話し合い、発表の場があったこと。子どもたちの意見や考えを否定せず、たくさん褒めてくれたこと。
- ・自由に描くことができた。街が明るくなった。会場は優しい雰囲気でよかったです。
- ・スタッフの皆さんがとても親切にして頂き、子供達も壁に絵を描くというなかなか出来ない体験が出来てとても良い経験をさせることができました。
- ・コンクリートの壁にペンキで色を塗るっていう体験はなかなかできないので良かった。この壁が今後も残っていくといのがとても良い。スタッフの方も温かく対応してくれた。
- ・とても貴重な体験をさせてもらって嬉しく思います。スタッフさんの対応も温かく、幼い我が子でも楽しく絵を描くことができました。

7. アンケート結果 参加者の感想（一部）

«改善した方がよいと感じた点»

- ・時間が少し長かったので、絵が雑になり始めていた。もう少し早めに止めたら気持ちも乗っていてよかったと思った。細かいところを描きたいと言ったときに、太いハケだと、思いを絵に表現しづらいようでした。
- ・2歳と4歳の子とお隣でしたが、2歳の子は特に少し大変そうだな、と感じました。年齢制限してもいいのかな、と感じました。（楽しそうな時間もあったのですが）
- ・午前の部に参加しましたが、午後の部の方が断然よかったです。また次回あればリベンジしたいです。
- ・高架下で声の反響などがあり、声が聞こえないことが多かったのが残念でした。受付や説明は別の場所でしていただけたらよかったです。
- ・途中、塗り終わった別グループが手伝いとのことで自分のグループに入ってきたが、やめて欲しかった。手伝いに来た子はどんどん塗っていくが、道具と場所を占拠されて残念だった。元々のグループのメンバーだけで完成させたかった。

7. アンケート結果 参加者の感想（一部）

- ・子どもが一人一人イメージを持って描けるような導入があって良かったです！また参加したいです！
- ・壁に絵を描くなんて、貴重な体験でした。最初興味のなさそうな下の子も嬉しそうに描いていて、参加させていただいて良かったです！
- ・形に残るものがとても嬉しい。長く残ると嬉しいです。
- ・あの道を通るたびに子どもたちが誇らし気です。とても貴重な体験でした。
- ・他の子の絵を潰さないよう、止めてばかりだったので親は気をはっていたが、本人はもっとやりたいくらい楽しめたようだった。
- ・風の強い場所の中、地面汚さないように色々考えて準備していただいている様子がうかがえ、本当にありがとうございます、と思いながら楽しく参加させて頂きました。ありがとうございます。また、自分たちが書いた絵から、さらに仕上げして頂き、ぐっと良くなり、より好きな場所になりました
- ・子供がとても楽しそうで、完成した絵を観に行ったときも嬉しそうに観ていました。
- ・子供はとても楽しかったようです。イラストレーターの方も優しく接してくださいり、とても良い方だった。
- ・子どもたちはとても楽しかったようです。親としても貴重な体験をさせていただけてとても嬉しかったです。ありがとうございました。
- ・絵を描くのが好きなので、大きな壁面に色を塗れてとても楽しかったようです。もっともっと色を塗りたかったようです。このようなイベントがあれば、ぜひまた参加させていただきたいです。
- ・最初は緊張していた娘も、描くにつれリラックスし、新しい友達と絵で交流を深めていく様子が親としては嬉しかったです。
- ・賑やかなかわいい壁画になり、感動しました。夢中に描ける貴重な体験をありがとうございました。
- ・とてもすばらしい体験がてきてよかったです。これからもこういった子どもに貴重な体験ができる機会をつくっていただけるといいなと思います。ありがとうございました！

8. 感想

おおうちさんの感想

- ・ワークショップ当日は、子どもたちが楽しそうにのびのびと描く姿が多く見られました。高い場所では保護者の方が肩車をしてサポートするなど、親子で一緒に制作を楽しんでいただけたことが特に印象的でした。
- ・また、準備や仕上げ作業の際には、地域の方から「落書きばかりで困っていたけど、明るくなつてよかったです」「頑張って！」といった温かいお声がけをいただき、地域にとっても前向きな変化になっていることを実感しました。
- ・ワークショップ後には、参加したお子さんがご家族と一緒に来て、「ここ、僕が描いてん！」と誇らしげに紹介している場面もあり、この壁画が思い出として残っていくことを嬉しく感じました。
- ・「自分たちの街を自分たちの手で彩る」という意味をしっかりと感じられるワークショップになったと思います。

8. 感想

菅さんの感想

今回の壁画づくりは、単なるアートイベントではなく、

- ・自分の意見を形にする体験
- ・家族でまちに関わる体験
- ・地域の方とのつながり

を通して、参加した子どもたちが
「加古川って魅力たっぷりのまちだな、僕の私の住んでいる大好きなまちだな」
と感じるきっかけになったのではないかと思います。

このプロジェクトが、子どもたちの“まちへの愛着”の入口となり、そして加古川が
もっと魅力的な場所になっていくことを願っています。

9. まとめ

- ・多くの方にご協力いただき、大きなアクシデントなく、無事にワークショップを終えることができました。
- ・当日のワークショップを楽しんで終わりではなく、参加した家族の思い出となり、また、近隣住民や通行者の方に喜ばれる結果となり、このワークショップを通して、かわまちづくりやミューラルアートの機運醸成、通行者の安心感の向上につながったと思います。
- ・物品の必要数の見直しや年齢別の募集など、アンケート結果を踏まえて改善を行い、次回開催につなげていきたいと考えています。

10. 参考資料

チラシ





河川敷等の整備イメージ・工事進捗状況

更新日：2025年12月04日

加古川市は、JR加古川駅から歩いていくことができる一級河川加古川の「かわ空間」と「まち空間」が融合する良好な空間形成を目指し、かわまちづくりに取り組んでいます。令和4年3月に加古川市かわまちづくり計画を策定し、同年8月には国に登録されました。国・市は役割分担のもと、令和5年度から順次、施設整備に着手し、令和10年の完成を目指しています。

◎かわまちづくりのコンセプト

「駅からの回遊性を生み出す新しい日常空間の創造」

◎かわまちづくりによる効果

1. 住みたくなるまち
2. 遊びに行きたくなるまち
3. 安全・安心なまち

全体整備イメージ図



※イメージですので、変更になる可能性があります。

整備イメージ（詳細）

[加古川河川敷の整備イメージ \(PDFファイル: 4.8MB\)](#)

整備イメージ動画（3Dモデル）

整備イメージ動画（3Dモデル）はこちらをご覧ください。

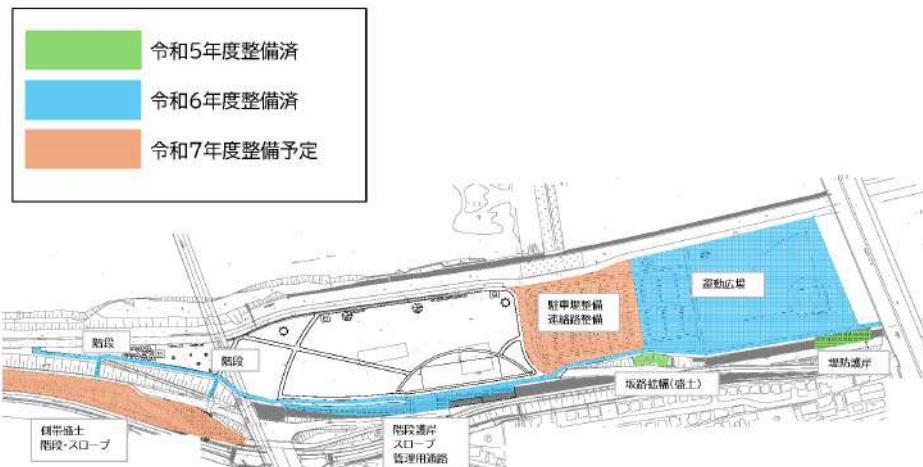
【3Dモデル】加古川市かわまちづくりの整備イメージ...



工事の進捗状況

進捗状況全体図

◎加古川市かわまちづくりエリア 工事進捗状況



工事による河川敷の使用制限について

工事に伴い、河川敷駐車場及び河川敷の一部の使用を制限させていただいています。

詳細については、以下の市HPをご覧ください。

- ・[河川敷河原地区下流駐車場の使用制限について（加古川市 公園緑地課）](#)
- ・[かわまちづくり事業及び神吉中津線橋梁工事に伴う加古川河川敷緑地河原地区グラウンドの使用制限について（加古川市 公園緑地課）](#)
- ・[河川敷\(河原\)大グラウンド（加古川市 公園緑地課）](#)
- ・[河川敷\(河原\)少年グラウンド（加古川市 公園緑地課）](#)

工事状況（令和7年12月頃）



駐車場を整備しています。(1)



駐車場を整備しています。(2)



JR神戸線南側に手洗い場を整備するため、給水管を整備しています。(1)



JR神戸線南側に手洗い場を整備するため、給水管を整備しています。(2)



賑わい交流拠点の上下水道整備工事を進めています。(JR神戸線南側、ニッケパークタウンさん近く)

工事状況（令和7年11月頃）



駐車場を整備するため、令和7年11月10日から令和8年5月29日まで通行止めです。



駐車場を整備しています。(1)



駐車場を整備しています。(2)

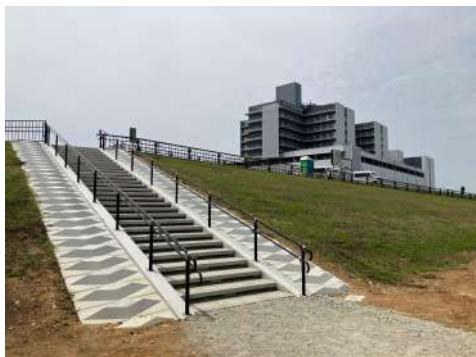


賑わい交流拠点の上下水道整備工事が始まりました。(JR神戸線南側、ニッケパークタウンさん近く)

令和6年度整備

JR神戸線南側の既存スロープ端に、河川敷へのアクセスを向上させるための階段を整備する工事が完了しました。

また、加古川バイパス南側に位置する運動広場を整備しました。運動広場の供用開始は令和8年5月を予定しています。



既存スロープ端に階段を整備 (1)



既存スロープ端に階段を整備 (2)



JR神戸線北側に階段護岸を整備



JR神戸線北側にスロープを整備

JR神戸線南北両側に管理用通路を整備



運動広場を整備 (1)

供用開始は令和8年5月の予定（現在は芝生養生中）



運動広場を整備 (2)

供用開始は令和8年5月の予定（現在は芝生養生中）

令和5年度整備

加古川バイパス南側の堤防の護岸整備及び進入坂路を拡幅するための盛土工事が完了しました。



堤防護岸



進入坂路の拡幅（盛土）

この記事に関するお問い合わせ先

市民活動推進課

郵便番号：675-0065

住所：加古川市加古川町篠原町21-8 カピル21ビル5階

電話番号：079-427-9764

ファックス番号：079-441-7161

[問合せメールはこちら](#)



PDFファイルを閲覧するには「Adobe Reader (Acrobat Reader)」が必要です。お持ちでない方は、左記の「Adobe Reader (Acrobat Reader)」ダウンロードボタンをクリックして、ソフトウェアをダウンロードし、インストールしてください。

みなさまのご意見をお聞かせください

このページの内容は分かりやすかったですか。

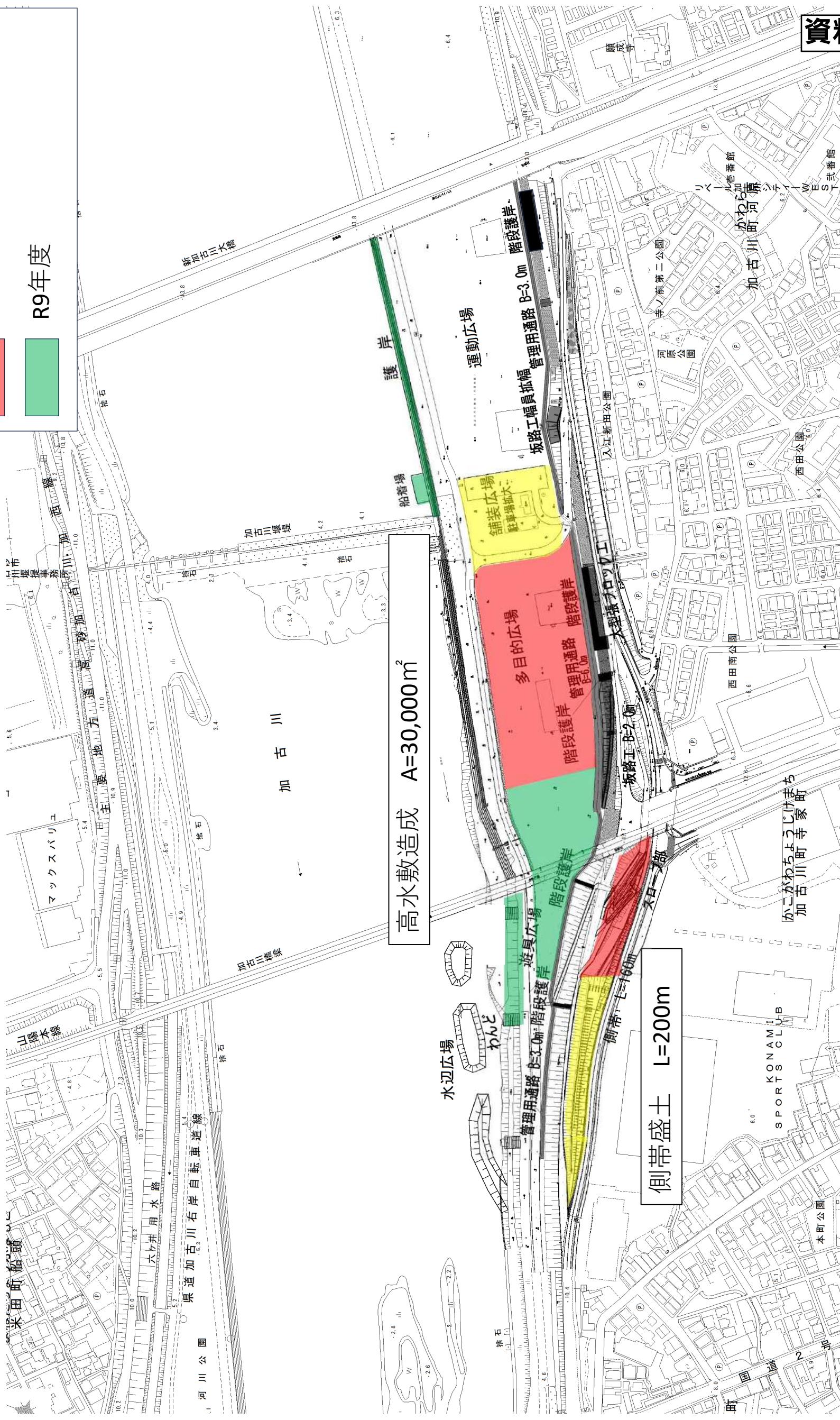
- 分かりやすかった ふつう 分かりにくかった

加古川市かわまちづくり平面図

R7 年度

R8年度

R9年度



かわまちづくり賑わい交流拠点 整備運営事業に伴う公共下水道工事

工事名：本町地区支線整備汚水管渠布設工事

工事概要：【土木工事】

- ・開削工 ($L = 53.6m$)
- ・推進工 ($L = 24.4m$)

【機械設備・電気設備工事】

- ・マンホールポンプ設置工 ($N = 1$ 基※2台)

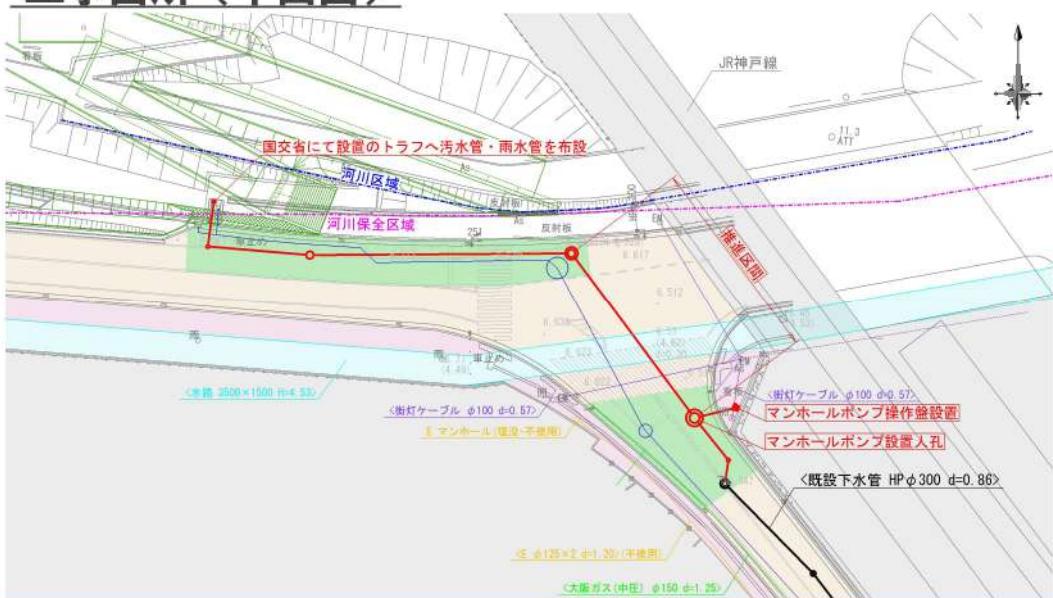
工事期間：令和8年2月下旬～令和8年6月上旬（予定）

請負業者：株式会社 大林

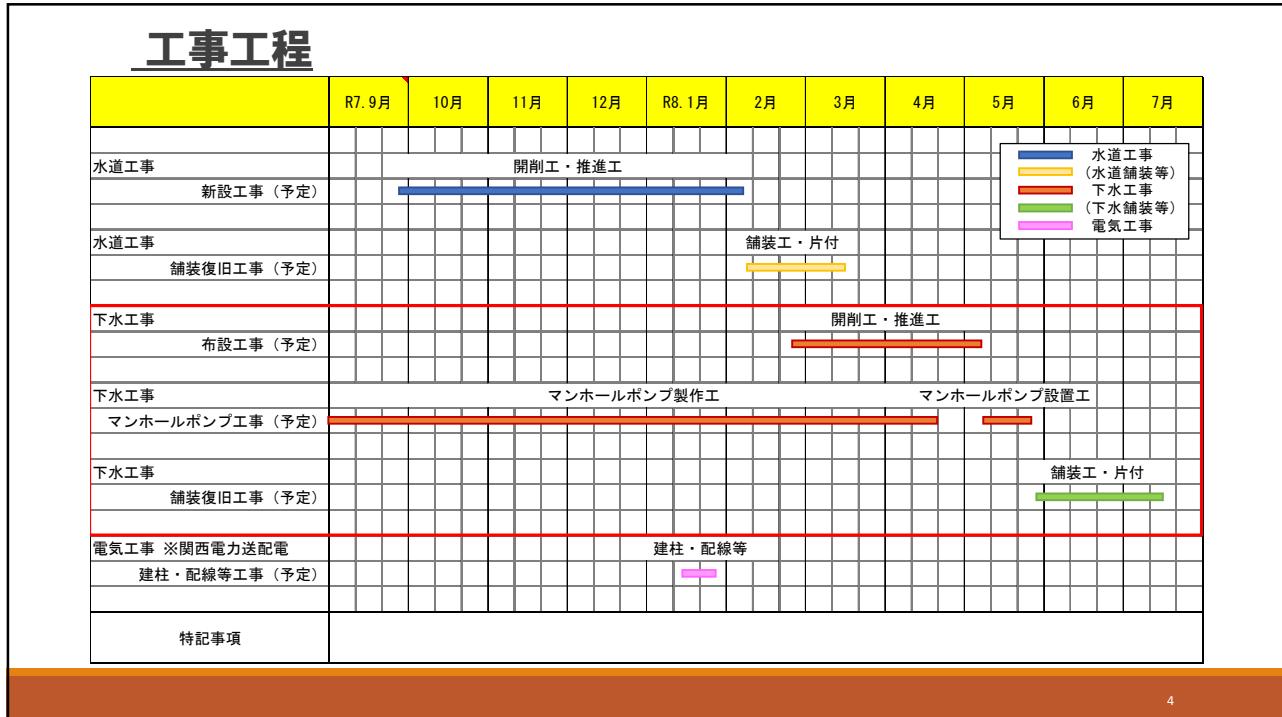
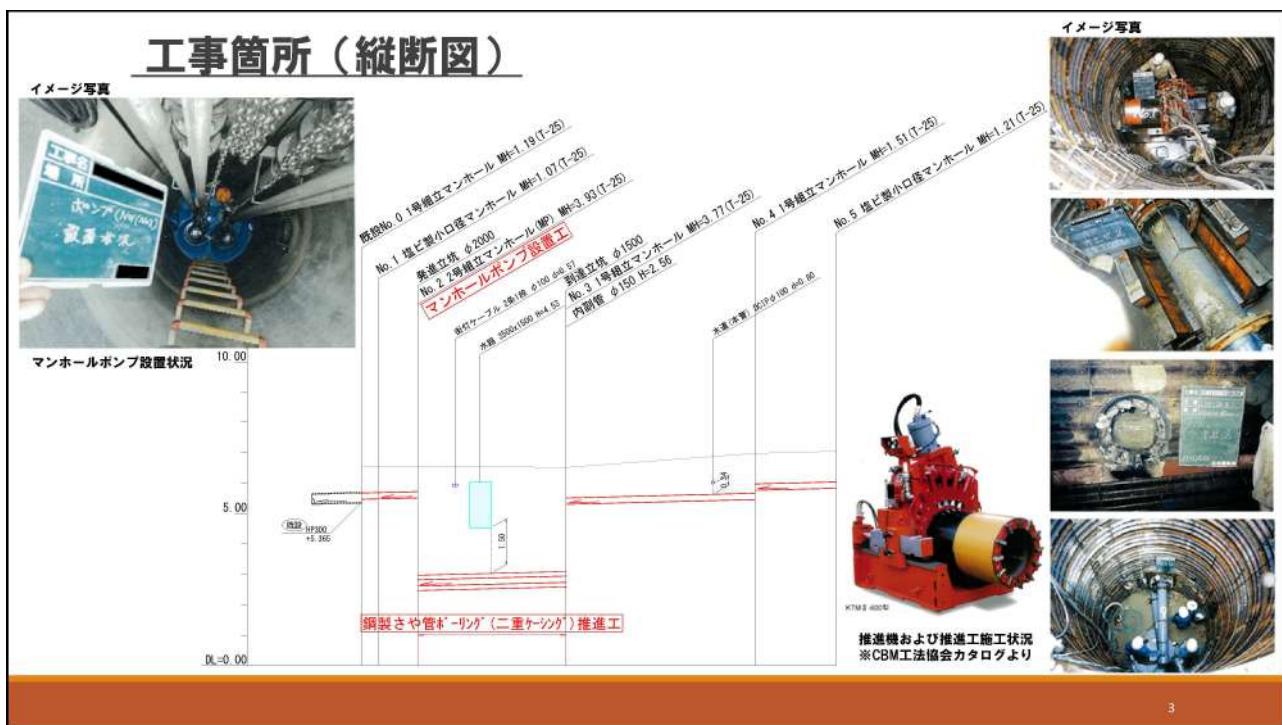
発注者：加古川市上下水道局（下水道課）

1

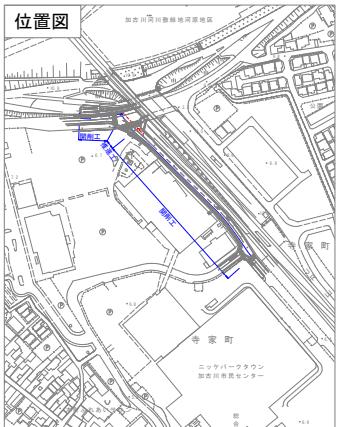
工事箇所（平面図）



2



かわまちづくり賑わい交流拠点 整備運営事業に伴う上水道工事



工事名：加古川町寺家町地内外配水管布設工事

工事概要：開削工($L=235.4m$)

推進工($L=19.9m$)

工事期間：令和7年10月6日～令和8年2月中旬(予定)

請負業者：建部工業株式会社

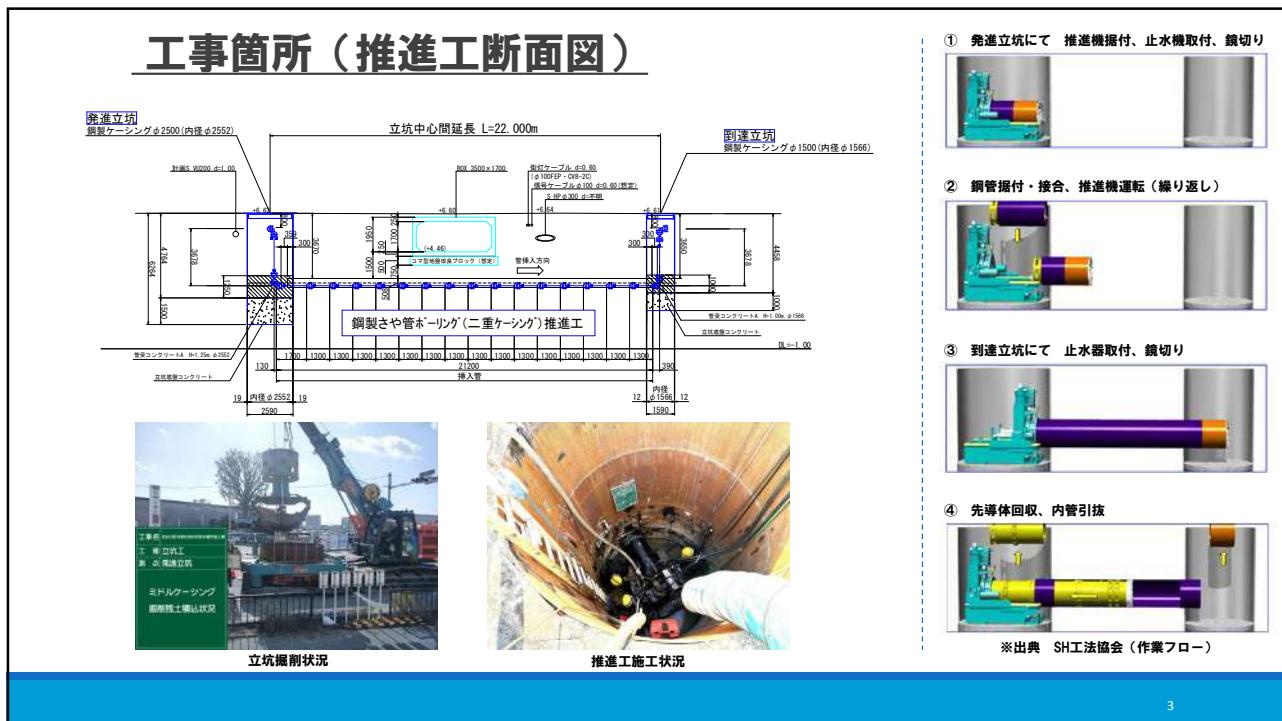
発注者：加古川市上下水道局(配水課)

1

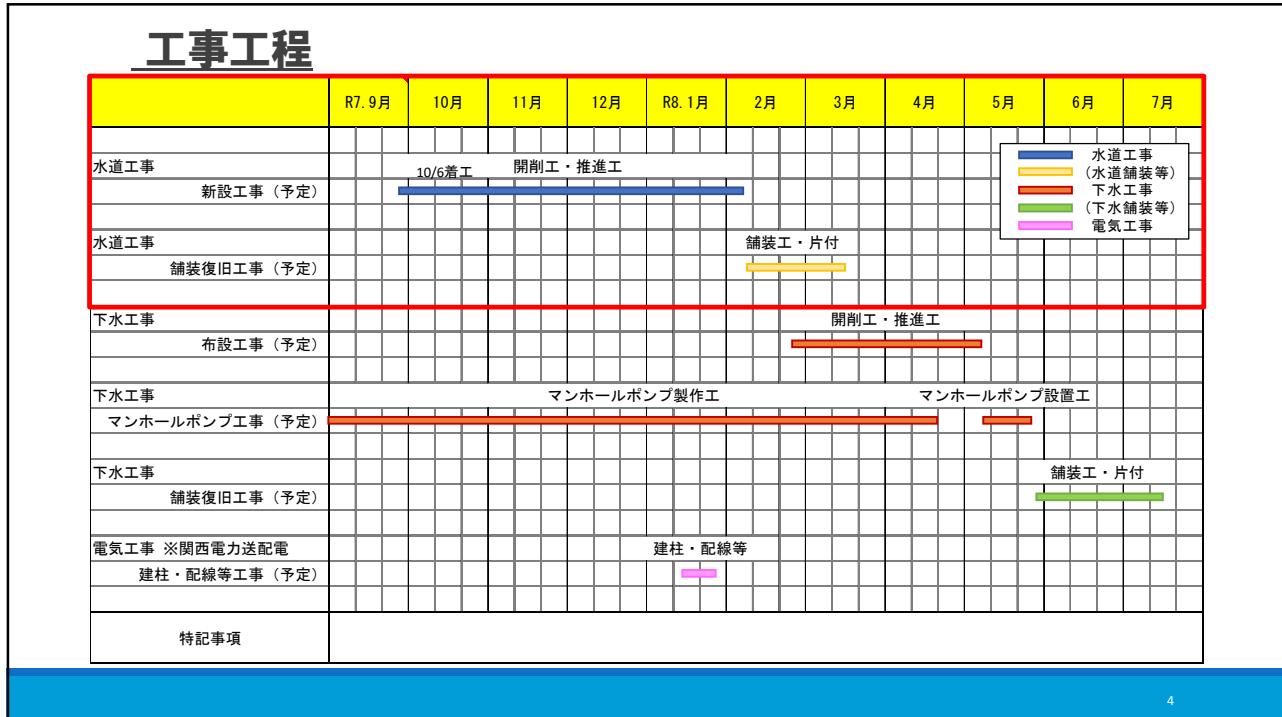
工事箇所（平面図）



2



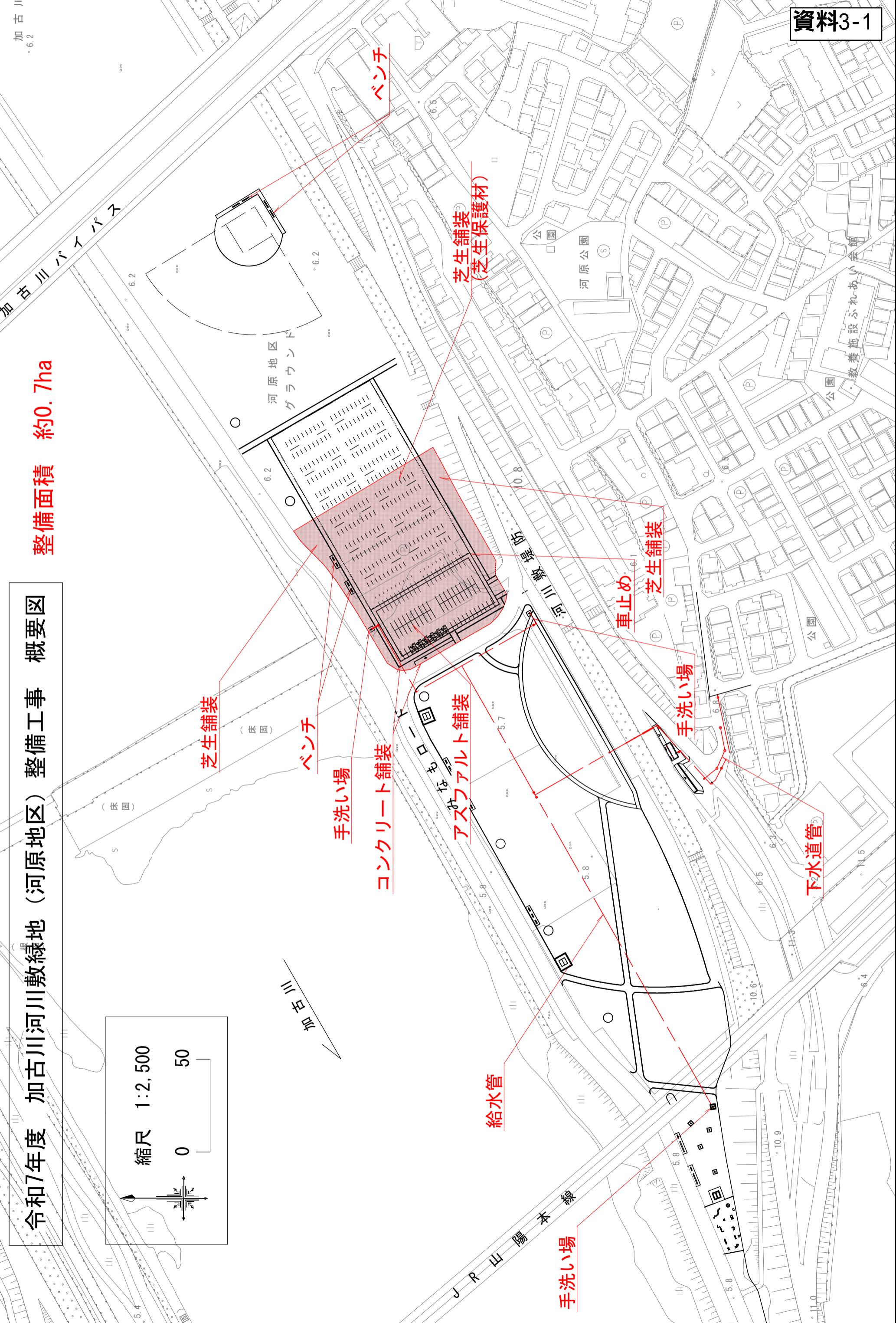
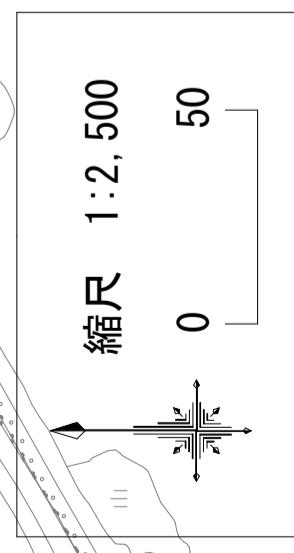
3



4

令和7年度 加古川河川敷緑地（河原地区）整備工事 概要図

整備面積 約0.7ha



加古川市かわまち広場整備のイメージ(案)

かわまちコンセプト

『駅からの回遊性を生み出す新しい日常空間の創造』

- ・人とのつながりを大切に、くつろぎの居場所づくりを目指して』
- ・交流やイベントを通じて人と人がつながり、賑わいある空間を目指す。
- ・利用者それぞれが主役となり、自ら考え方を利用してもらえるような空間整備を行う。
- ・くつろぎ空間を整備し、市民にとって日常の居場所になる施設を配置する。

多目的広場

- ・イベントを実施することができる場所として計画。
- ・園路は、車両と歩行者の両方が通行できることを想定して配設。
- ・広場内には、主要な施設へのアクセスが可能なよう園路を設ける。
- ・降雨時の歩行者動線を確保。イベント開催時には臨時駐車場として利用。
- ・階段やスロープ、既存の園路とのアクセスを考慮した園路計画。
- ・階段護岸下には、臨時のステージを置くことができる場所を設け、
- ・イベント時は座って近くで観覧することができる。
- ・段差をなくすことで、自由にステージを配置することができる。
- ・バスケットボールやスケートボードなどの遊び場としての利用が可能。
- ・くつろぎの場所としてベンチを配置。川を眺めたり、イベントを楽しめるよう、みなもロード沿いに配置。(堤防には、階段護岸を整備(国))
- 【主な施設】
- ・ステージ兼舗装広場(約2,900m² (120m×30m))
- ・芝生広場・園路・駐輪場
- ・手洗い場・ベンチ・シェルター
- ・手洗い場

ステージ



芝生広場



バスケットボール



シェルター



ベンチ



ステージ兼舗装広場



多目的広場(臨時駐車場)

- 【常時】
- ・子供の遊びやキャッチボールができる広場。
- ・憩いの場(バーべキュー・ピクニックの利用)。
- ・マルシェの開催。
- ・水面利用(船着場整備(国))を考慮してベンチを配置。

ピクニック



臨時駐車場



マルシェ



6.1

- 【イベント開催時】
- ・イベント開催時には臨時駐車場として利用。
- ・イベント開催圧を考慮した仕様。
- ・駐車区画のポイント明示。
- 【主な施設】
- ・芝生広場・ベンチ・手洗い場

運動広場

- ・バーベキューを楽しむ場所。
- (バイパスへの飛球を考慮し、現在よりも離隔距離を取った位置にソフトボールコートを配置)

- 【主な施設】
- ・芝生広場・土舗装



手洗い場



駐車場

- ・現在と概ね同じ位置に駐車場を整備。
- ・みなもロードからの利用者用に駐輪場を配置。
- ・アスファルト舗装で整備。駐車区画を明示。
- ・バスの乗り入れを想定し出入口や回転場所を考慮。

- 【主な施設】
- ・駐車場 常設: 74台 (内身障者: 6台)
臨時: 234台
- ・手洗い場 (将来の船着場整備を考慮)
- ・駐輪場: 40台



こども用トイレ

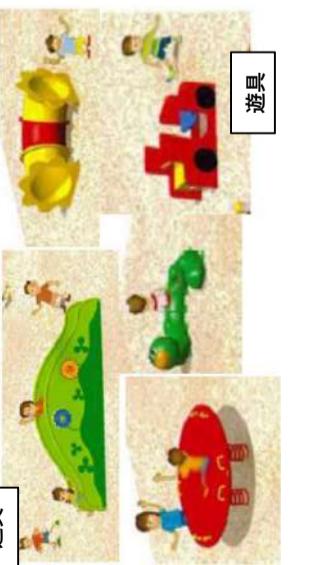


遊具広場

- ・交流拠点と合わせた遊びの場を創出。

- 【主な施設】
- ・芝生広場・園路・遊具(乳幼児・幼児用遊具)

- ・手洗い場・シェルター・ベンチ



遊具

